

【研究費区分】：②ミニ研究環

【研究代表者所属】：システムデザイン研究科 インダストリアルアート学域

【研究代表者氏名】：菊竹 雪

【研究代表者氏名フリガナ】：キクタケ ユキ

【研究代表者職】：教授

【研究分担者（所属,氏名,職）】

- ・ システムデザイン研究科 藤原敬介 教授
- ・ システムデザイン研究科 Verl Adams 准教授
- ・ ミラノ工科大学 Alessandro Biamonti, 准教授（首都大学東京客員准教授）

【研究環組織名】：都市環境を形成する、公共財デザインの研究

【研究環 HP（\*本研究環組織の HP を作成している場合は、その URL を記入してください。）】

・

【研究環の活動概要と、ここで形成された研究グループ・研究拠点の今後の研究活動について】（600～800字程度で記入。図（組織図含）、グラフ等の使用も可。）

本ミニ研究環では、都市環境を形成する、公共財デザインより、資源循環にかかわる、ごみ行政のためのサービスシステムに関するデザイン戦略について、ヴァジュアルコミュニケーション、空間、環境のそれぞれの研究分野を軸に研究組織を形成し、国際的な視点から公共財デザインあり方を本学から発信することを目的とする。研究グループは、システムデザイン研究科インダストリアルアート学域の教員が中心となっているが、それぞれ異なるデザイン専門分野で構成され、ミラノ工科大学 Biamonti 准教授に当学客員研究員として加わって頂き、2020年に向けて、具体的に東京のごみ行政のためのサービスシステムに関するデザインの開発に多次的に取り組むことができた。

本年度は主として、上記の目的を達成するために、シンポジウム「Where do I put my rubbish? -Innovative Design for Litter Disposal in Tokyo-」を開催し、東京都環境局資源循環推進部専門課長を招いて知識の共有を図るとともに、海外研究者との共同研究の推進を図ってきた。また、学生とともにフィールドワーク及びワークショップ実施し、国際的な視点から公共財デザインへの取り組みの違いを洗い出し、課題を解決するための具体的な検討を行った。

本研究は、都連携受託事業「公共空間の美化活動に関するデザイン戦略の開発」に大きく発展した。また、平成28年度に継続してミニ研究環採択を受けて、さらに研究内容を国際的に展開する予定であり、その後の応用基礎的な研究拠点の形成を今後目指していく。

【学会発表（発表題目，発表大会名，年月を記入）】

・

【論文発表又は著書発行（発表題目，著者，発表誌又は出版社，年月を記入）】

・

【学会会議開催実績報告】

- ・ 首都大学東京ミニ研究環 Symposium by English

「Where do I put my rubbish? -Innovative Design for Litter Disposal in Tokyo-」

It is not easy to find litter bin in Japan. Not a single one!

The reason why there are no litter bins in public places is mainly for the purpose of preventing any possible acts of terrorism; this takes us back to the Tokyo subway sarin gas attack in 1995, which was the reason behind this implementation. However, despite there being no litter bins, overall, we still find that the Japanese streets are clean--because Japanese really take their trash to home their own. What was now wanted was, that innovative design for litter disposal in Tokyo for visitors from overseas and us as well towards the Olympic Games 2020.

開催日：2015年11月28日（土）

開催場所：トラストシティカンファレンス京橋

発表者：東京都環境局資源循環部専門課長、菊竹、藤原、Adams、Biamonti

参加者：首都大学東京関係者、学部生および院生 30名参加

- ・ 首都大学東京ミニ研究環 Workshop by English

開催日：2015年11月28日（土）～29日（日）

開催場所：首都大学東京秋葉原キャンパス

参加者：首都大学東京学部生および院生 23名参加

【科学研究費補助金への応募状況，採択状況】

・

【国等の提案公募型研究費，企業からの受託研究費・共同研究費の獲得状況】

- 1) 都連携受託事業「公共空間の美化活動に関するデザイン戦略の開発」，菊竹雪代表，藤原敬介分担（H27年度4,200千円，H28度に継続，総額14,200千円）
- 2) スタートアップ研究「海外の環境行政におけるデザイン活用の有用性に関する調査研究」，菊竹雪代表（継続，総額2,000千円）

【受賞等】

・

【その他社会貢献】

[公的審議会・委員会等の公的貢献，生涯学習支援・普及啓発，国際貢献・国際交流等]

菊竹雪：環境省（廃棄物の統一ラベル等検討委員会委員）

横浜市（屋外広告物審議会委員長）

横須賀市（都市景観審議会委員）

千葉市（都市景観審議会委員）

渋谷駅前エリアマネジメント（広告物自主審査会委員）

【研究成果による特許等の工業所有権の出願・取得状況】

(工業所有権の名称,発明者,権利者,工業所有権の種類・番号,出願年月日,取得年月日)

•

【研究分担額】

(研究代表者・分担者名,所属,金額(円))

•